株主・投資家との対話

2022年度の取組み

当社では、これまで以上に積極的に株主・投資家との対話を行うべく、IR強化に向けたさまざまな活動に取り組んでいます。

2022年度は、自動車向けやトラック架装関連の業績見通し、品質不適切行為に関する特別調査委員会の進捗・報告予定時期、当社グループの成長戦略や成長ドライバー、株主還元方針などが対話テーマとして多くの関心をいただきました。

2022年度の取組み強化のポイント

取組みのポイント	強化内容
対話の機会・頻度増	説明会開催を２回／年から６回／年に増やした
決算説明会の即時性	決算公表当日に開催
アナリスト向け説明会を中長期目線に	中期経営計画、非財務施策にフォーカス（２回／年）
内容の明瞭化	決算短信や中期経営計画・進捗の要点や定量情報を整理し開示
対話内容の開示	アナリスト向け説明会の質疑応答要旨を当社ホームページで開示
英訳開示の拡充	英訳開示の対象を従前の決算短信や統合報告書に加え、決算説明会資料、アナリスト向け説明会資料と質疑応答要旨に拡大

2022年度の株主・投資家との主な対話実績

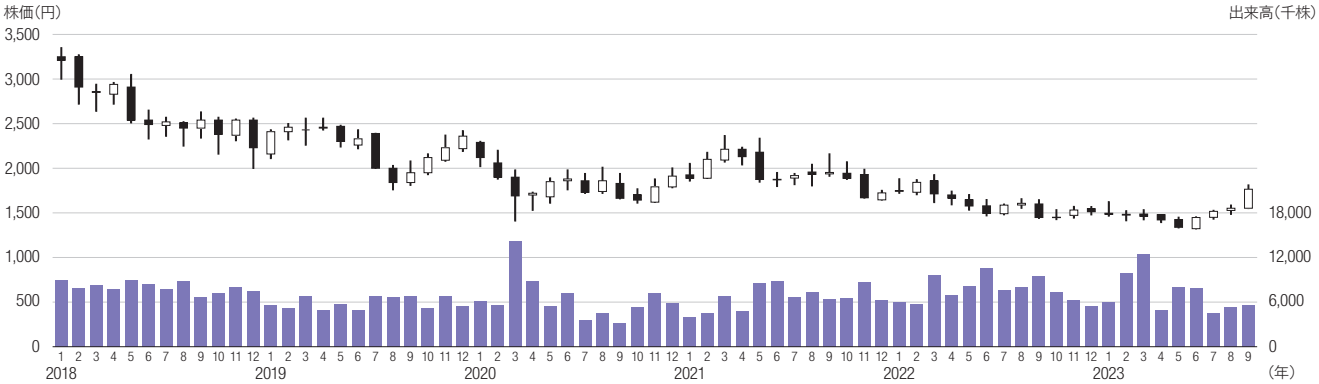
説明会

	主な対応者	開催時期	出席者		
			国内機関投資家	海外機関投資家	証券会社
アナリスト向け説明会	代表取締役社長	５月	４社	0	６社
		11月	４社	１社	７社
四半期決算説明会	取締役企画統括室長、人事・総務・経理統括室経理担当	８月	３社	0	５社
		10月	３社	１社	８社
		１月	４社	１社	８社
業績予想修正説明会		９月	３社	0	８社

個別面談

主な対応者	国内機関投資家	海外機関投資家	証券会社
企画統括室広報・IR担当（テーマ・依頼により代表取締役社長、取締役企画統括室長が対応）	38回	17回	20回

株価推移



(注) 当社は2020年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施していますので、2019年度（2020年3月期）以前の株価および出来高については、当該株式の影響を考慮した数値としています。

TOPIC　当社グループに対する理解深耕への取組み

当社グループの幅広い事業領域をご理解いただく取組みとして、アルミナ・化成品、地金セグメントの主要部門であるアルミナ・化成品部門（日本軽金属㈱化成品事業部）を対象とした事業説明会と工場見学会を日本軽金属㈱清水工場（静岡県静岡市）で開催しました。なお、事業説明会については、国内外問わず多くの投資家にご参加いただけるよう、オンラインによる参加とを組み合わせたハイブリッド形式で開催しました。

工場見学会

事業説明会